

人工衛星SPOTがとらえた「石垣島・宮良湾周辺」(1)

データ収集：東京スポットイマージュ株式会社

データ処理：東京理科大学・国土情報工学研究会

前号に引き続き人工衛星 SPOT から見た「国土の姿」を紹介します。下図は SPOT-5 号が観測した「石垣島の宮良湾」周辺のフォーンスカラー画像です。SPOT-5 号に掲載されているセンサ：(High Resolution Geometric)が観測した地上分解能 2.5m の画像です。フォーンスカラー画像では植生が赤色、水域は青色、裸地は白っぽく表示される特徴があります。画像右上の宮良川沿いのヒルギ林、畑地や森林が赤色強調されており、植生域と他の土地被覆との違いがよく判ります。宮良湾内や宮良川河口部の流れの状況、全長 1500m の石垣空港の滑走路、国道 390 号の線状構造を判読してみてください。

SPOT-5号 フォーンスカラー画像(地上分解能:2.5m) 観測日2003年2月 © CNES/Spot Image 2003

